

天文月報第二十五卷第十二號附錄 昭和七年十二月一日發行

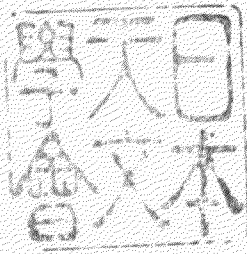
自昭和七年一月

至昭和七年十二月

(西紀一九三二年)

天文月報

第二十五卷



日本天文學會

49
135

天文月報 第二十五卷 總目次

論 說

現時の航海天文學(一)	海軍中佐 理學士 秋吉利雄	一號	一頁
天體分光學に就て(一)	理學士 藤田良雄	一	五
現時の航海天文學(二)	海軍中佐 理學士 秋吉利雄	二	二一
天體分光學に就て(二)	理學士 藤田良雄	二	二八
天保年間國友氏作製の反射望遠鏡と太陽黑點の觀測	理學士 神田茂	三	四一
天體分光學に於て(三)	理學士 藤田良雄	三	四七
三鷹菱形基線の傾斜變化	理學士 辻光之助	四	六一
「辰星早沒夜初長」について	小川清彦	四	六四
天體物理學最近の進歩(一)	理學士 松隈健彦	五	八一
足利學校に保存せらるゝ天球儀に就て	安田辰馬	五	八五
足利學校に保存せらるゝ天球儀に就			

いて(附記)

カスター氏のスフレラントを紹介す	理學博士 上田穰	六	一〇一
天體物理學最近の進歩(二)	理學士 松隈健彦	六	一〇七
哭星の同定に就いて	小川清彦	七	一一一
天體物理學最近の進歩(三)	理學士 松隈健彦	七	一二六
星辰の内部構造(一)	理學博士 荒木俊馬	八	一四一
軌道の珍らしい二小惑星	理學士 神田茂	八	一四六
位置天文學の話(一)	理學士 中野三郎	九	一六一
星辰の内部構造(二)	理學博士 荒木俊馬	九	一六四
星の便り	理學士 鈴木敬信	十一	一八一
位置天文學の話(二)	理學士 中野三郎	十一	一八四
西曆一三六六年及び八六八年の彗星に就いて	理學士 神田茂	十一	一八七

經度測量の過去と現在(一)

位置天文學の話(三)

琉球の天文史料

經度測量の過去と現在(二)

雜 錄

田代庄三郎	十一	二〇一	
中野三郎	十一	二〇六	
神田茂	十二	二二一	
大崎正次	十二	二二一	
田代庄三郎	十二	二二四	
アインシュタイン效果の天文學的證明	H・クリューバー	一	一〇
本年回歸する週期彗星	藤田良雄	二	三一
本年の皆既日食に就いて	鈴木敬信	二	三三
東京科學博物館の天體望遠鏡			
地球の年齢(一)	G・フォン・ヘヴェシイ	三	五一
地球の年齢(二)	G・フォン・ヘヴェシイ	四	六七
ハーヴァート天文臺に於ける宇宙研究の現狀		四	七〇
太陽系の引力法則と觀測(一)	アーネスト・W・グラウン	五	八七
明治初年に於ける曆及び天文臺の制度に就いて		五	九〇

太陽系の引力法則と観測(二)

アーネスト・W・ブラウン

六一一

鹽竈神社の日時計

六一三

皆既日食観測遠征に就いて

七一三

中野氏の思ひ出

理學博士 木村 榮
七一三

中野徳郎氏の水路部に於ける業績

理學博士 小倉 伸吉
七一三

第四十八回定會記事

七一三

昭和六年度會務報告

七一三

昭和六年度會計報告

七一三

太陽系の引力法則と観測(三)

アーネスト・W・ブラウン
八一五〇

陰陽曆對照表の必要

猪間 收三郎
八一五三

學用報時に就いて

寛政に於ける屈折望遠鏡の製作者岩橋善兵衛
九一六七

世界の隕石火口

非 本 進
九一六九

リッチー・クレティアンの新望遠鏡

十一二一〇

獅子座流星群

十一二二二

天體物理學に於けるエネルギーの問題

ジーデントッフ
十二二二八

日食通信

十二二三一

第四十九回定會記事

十二二三三

雜 報

星のスペクトルのバルマー發起線の強度

一五

エンケ彗星

一六

濠洲で發見された大隕石火口

一六

天文學者の訃

一七

新刊紹介

一七

會員消息

一七

日本天文學會要報第三號

一七

昭和七年各種曆の對照表に就て

一七

十月に於ける太陽黑點概況

一九

無線報時修正値

一九

太陽の水平直徑

三三

新小惑星

三四

長田彗星

三四

天體干涉計に依る觀測の結果

三四

ブレイン・グレイチングによる星の赤外スペクトル

二

新刊紹介

二

天文學談話會記事

二三八

十一月に於ける太陽黑點概況

二三九

無線報時修正値

二

一九二九年五月九日の皆既食に於ける太陽最縁部のスペクトル

三四

ハリ彗星の光度變化

三四

球狀星團の運動に關して

三五

早期の星の光電光度計による色に就いて

三五

彗星だより

三五

十一月十八日の大流星

三五

天文學談話會記事

三五

十一月に於ける太陽黑點概況

三五

無線報時修正値

三五

新小惑星の命名

三七

本年の獅子座流星群の豫想

三七

A型星のユーロピウム線

三七

星のスペクトルに於けるCH及CNの帶

四

渦狀星雲の速度

四

氣候の變遷の原因

四

飛行家用腕時計

四

東京第九番の小惑星

四

トロヤ群の新小惑星

四

彗星だより

四

一九三〇年の日食

四

計報一束

四

會員消息	四	七七	惑星出入一覽圖	六	一一七	乾板の感度の比較	九	一七一
天文學談話會記事	四	七七	珍らしい軌道の小惑星	七	一三七	星の大氣に於ける平均電離	九	一七二
十二月に於ける太陽黑點概況	四	七九	コップ週期彗星	七	一三八	米國に於ける日食觀測準備	九	一七三
一月に於ける太陽黑點概況	四	七九	彗星だより	七	一三八	萬國天文協會大會	九	一七四
無線報時修正値	四	七九	佛蘭西のビグルダンとフェリエ將軍の逝去	七	一三八	一九三四年に皆既日食のあるロンツプ島	九	一七四
木星の大氣の吸收	五	九五	新著紹介	七	一三八	新彗星ペルチャヤ	九	一七四
太陽近傍の天體	五	九五	日本天文學會要報第四號	七	一三八	彗星だより	九	一七五
一九三一年のウオルフ黑點數	五	九六	四月に於ける太陽黑點概況	七	一三九	天文學談話會記事	九	一七六
B型A型星のH α 線の全吸收に就いて	五	九七	無線報時修正値	七	一三九	米國觀測行(その一)	九	一七六
ヘルクレス座SXの分光的觀測	五	九七	八月三十一日の皆既日食	八	一五三	六月に於ける太陽黑點概況	九	一七七
グリグ・スクエレラップ彗星	五	九八	今後數年間に本邦で見える日食	八	一五四	無線報時修正値	九	一七七
運動の速かな新天體	五	九八	古代日食の新しい表	八	一五四	宇宙線の測定	十一	一九三
滿洲國の標準時	五	九八	太陽黑點スペクトルの原子線に就いて	八	一五五	星のスペクトル線の幅に就いて	十一	一九三
天文學關係者の懇親會	五	九八	微弱光度星の視差	八	一五五	新星スペクトル中の綠色極光線	十一	一九四
會員消息	五	九八	望遠鏡のレンズや鏡に附く露	八	一五五	簡易な天體光度計	十一	一九四
二月に於ける太陽黑點概況	五	九九	新彗星ニエトマン	八	一五六	ボレリー週期彗星	十一	一九五
無線報時修正値	五	九九	新彗星シュミット	八	一五七	彗星だより	十一	一九五
エロスより地球に近づく小惑星	六	一〇四	新著紹介	八	一五七	小野清氏の訃	十一	一九七
西紀前四一九年に於ける金星掩蔽	六	一〇五	天文學談話會記事	八	一五七	天文學談話會記事	十一	一九七
記録	六	一〇五	天文教室談話會記事	八	一五八	米國觀測行(その二)	十一	一九八
蛇遣ひ座XX星のスペクトル	六	一〇六	五月に於ける太陽黑點概況	八	一五九	七月に於ける太陽黑點概況	十一	一九九
新彗星カラスコ	六	一〇六	無線報時修正値	八	一五九	無線報時修正値	十一	一九九
新彗星ホートン	六	一〇七	一九三一年の太陽現象	九	一七一	皆既食外に於けるコロナの觀測	十一	二〇四
新天體ラインムート	六	一〇七	弱いスペクトル線に對する眼及び	九	一七一	新小惑星	十一	二〇四
三月に於ける太陽黑點概況	六	一〇七						
無線報時修正値	六	一〇七						

星のスペクトルに於けるCvの
吸收線

ファイエ及びブルックス週期彗
星

八月三十一日の皆既日食
米國觀測行(その三)

中村要氏の計
八月に於ける太陽黑點概況

無線報時修正値
ラインムート星

彗星だより
獅子座流星雨

マクス・ウォルフ氏の計
ヤーキース天文臺長の更迭

新著紹介
天文學談話會記事

惑星一覽圖
日本天文學會要報第二卷第一冊

東京天文臺報第一卷第一冊
九月に於ける太陽黑點概況

無線報時修正値
長週變光星一九三三年の推算極
大

十一 二一四

十一 二一五

十一 二一五

十一 二一七

十一 二一八

十一 二一九

十一 二一九

十二 二二三

十二 二三四

十二 二三四

十二 二三四

十二 二三五

十二 二三五

觀測

太陽のウォルフ黒點數(一九三
一年十、十一、十二月)

太陽のウォルフ黒點數(一九三
二年一、二、三月)

太陽のウォルフ黒點數(一九三
二年四、五、六月)

太陽のウォルフ黒點數(一九三
二年七、八、九月)

三 五八

六 一一八

九 一七八

十二 二三八

附錄

變光星の觀測(一)

變光星の觀測(二)

一九三一年變光星の極大極小の觀測

變光星の觀測(三)

變光星の觀測(四)

變光星の觀測(五)

變光星の觀測(六)

累年變光星觀測發表數

一九三二年觀測者別觀測數

一九三二年變光星觀測發表數

一頁

三

六

七

八

一一

一二

一三

一四

一四

一四

天象

各月の主なる天象

流星群
變光星

東京(三鷹)で見える星の掩蔽

號 頁 號 頁 號 頁
一 一九 二 三九 三 五九

四 七九 五 九九 六 一一九
七 一三九 八 一五九 九 一七九

十一 一九九 十二 二一九
星座及び惑星だより

號 頁 號 頁 號 頁
一 二〇 二 四〇 三 六〇

四 八〇 五 一〇〇 六 一二〇
七 一四〇 八 一六〇 九 一八〇
十一 二二〇 十二 二四〇